

スタジオジブリ制作による丸紅グループの企業イメージ映像について

丸紅グループは、地域経済や社会に貢献する企業グループイメージを伝えるため、株式会社スタジオジブリ（以下「スタジオジブリ」）において映像を制作しました。

1858年の創業から今日に至るまで、丸紅グループは、様々なビジネスを通じて、地域経済や社会への貢献を目指してきました。グループ社員の根底にあるのは、幸せな社会づくりの一助になりたい、人々の生活をより豊かにしたい、という創業以来変わらない精神です。

今回、その企業グループイメージを、スタジオジブリの世界観で映像として表現しました。日本最古の漫画といわれる「鳥獣戯画」をモチーフとし、古き良き日本の風景のなかで、互いを思いやり助け合うウサギとカエルの姿が描かれています。今回発表するのは三部作の一作目であり、今後、共に歩む二匹の旅が続いていきます。本作品は、「崖の上のポニョ」の作画監督を務めた近藤勝也様の作画・構成による、スタジオジブリの新作映像です。映像中の楽曲は日本を代表するピアニスト・辻井伸行様の作曲・演奏によるものです。今後、丸紅グループが事業活動を行う世界各地・拠点で使用していく予定です。

2016年2月に発表した新中期経営計画「GC2018」で掲げたように、丸紅グループは地域経済や社会に貢献する真のグローバル企業を目指していきます。世界の誰かの幸せのために、より豊かな社会のために、今後も事業活動を通じてその実現に取り組んでいきます。

世界の誰かの幸せのために。



**Marubeni
Group**

参照先 URL <http://www.marubeni.co.jp/lp3/>

Marubeni

スタジオジブリ :

1985年の活動開始以来、日本を代表するアニメーションスタジオであり、これまで海外35ヶ国以上で映画公開。「千と千尋の神隠し」が2002年ベルリン国際映画祭・金熊賞、「ハウルの動く城」が2004年ヴェネツィア国際映画祭・オゼッラ賞を受賞、最新作「思い出のマーニー」が2015年第88回アカデミー賞にノミネートされるなど、世界的に高い評価を受けている。

辻井伸行 :

1988年東京生まれ。2009年6月、アメリカ、テキサス州フォートワースで行われた「第13回 ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」で日本人として初の優勝を果たし、以来、日本を代表するピアニストの一人として国際的な活躍を繰り広げている。

以 上